

## 【加盟団体紹介】

# 神奈川県柔道連盟

会長 須坂春樹

本連盟は、神奈川県下における柔道の最高指導機関として、柔道の創始者である嘉納治五郎師範の教えである柔道の正しい普及発展に努めています。そして、その活動を通じ各団体相互の親睦融和を図ると共に人格の陶冶を期する事を目的として連盟を運営しております。

嘉納師範は「柔道は心身の力を最も有効に使用する道である。その修行は 攻撃防御の練習に由って身體精神を鍛錬修養し斯道の神髓を體得する事である。さうして是に由って己を完成し世を補益するが 柔道修行の究竟の目的である」として柔道の修行を通じて人材を育成し、世の中にお役立ちをして行くことが柔道の教えとしています。

本連盟の一年間の主な活動は、主に神奈川県立武道館を会場とした①昇段、昇級審査会。②全国小学生大会県予選会、③春季・秋季柔道大会、④青少年武道練成会、⑤神奈川県市町村対抗大会、⑥五地区（横浜、湘南、川崎、横須賀、警察）大会、⑦ジュニア体重別県予選会、⑧神奈川県柔道選手権等の主催です。老若男女を問わず、多数の柔道愛好家が参加できる大会を主催し、青少年の交流、柔道の競技力向上に向けた活動を推進しております。

指導者育成としては毎年春・秋に講道館、全日本柔道連盟から講師を招き、指導者講習会、審判講習会を開催。指導者、審判員のレベル向上に向けた活動を推進しております。

また、近年『形』は、日本国内はもとより海外にも熱心に形を学ぶ方が増えており、世界柔道形選手権大会も開催されるようになりました。本連盟ではこうした背景を受け、正しい『形』の普及を目指し、毎年5月に柔道『形』競技会を開催。その発展に向け積極的に取り組んでおります。

そして、毎年4月に講道館、全日本柔道連盟が主催で横浜文化体育館にて開催される皇后杯全日本女子柔道選手権大会では、本連盟は主管として大会を運営しています。この大会は、これまでオリンピックチャンピオンや世界チャンピオンが生まれた体重無差別で女子柔道日本一を決める重要な大会であり、役員が全員一丸となって毎年大会の運営をしております。

最後になりますが、本連盟ではこれらの活動を通じ嘉納治五郎師範が目指した真の柔道家を育成、輩出していく事を念頭に『柔道 MIND』(Manners: 礼節、Independence: 自立、Nobility: 高潔、Dignity: 品格) の啓発活動を推進。重大事故をなくし、心身共に健全で世間にお役立ちできる人材育成を進めて参ります。

今後ともご指導、ご鞭撻のほど何卒宜しくお願い申し上げます。



## 【加盟団体紹介】

# 座間市体育協会

会長 坂本文彦

座間市体育協会は、昭和 29 年 7 月、庭球・陸上・柔道・軟式野球・卓球・排球・剣道の 7 団体からなる「座間町体育協会」として発足。昭和 46 年に市制が施行され「座間市体育協会」となり、平成 26 年には、創立 60 周年を迎えました。現在は、19 種目団体、約 6,500 名の会員が活動しています。

本協会の主催事業は、毎年 10 月に開催する「座間市チャリティーゴルフ大会」。本大会は、平成元年より開催され、全国大会等に出場する個人、団体に給付する激励金として、また、東日本大震災後は、収益の一部を義援金として被災地であり座間市の友好交流都市である福島県須賀川市に届けることを目的に開催。毎年、多くの参加者、賞品を提供して下さる方々に支えられ、盛り上がった大会となっています。

また、毎年 12 月には「スポーツ人の集い」において、体協・加盟団体役員、指導者、審判員として永年にわたりご尽力いただいた方々に功労者表彰を、全国・関東大会等で活躍した個人又は団体にスポーツ賞表彰を贈呈しています。



(チャリティーゴルフ大会)



(功労者 10 名、スポーツ賞 76 個人、5 団体が受賞)



(大凧まつり)



(市民ふるさとまつり会場にて義援金贈呈)

市との共催事業としては、各種目団体主管で行われる「市総合体育大会」。今年度 50 回目を迎えた「市駅伝競走大会」があり、どちらも例年多くの方々が、記録更新や上位入賞、健康増進、仲間づくりなど、それぞれの目標、楽しみ方で参加しています。

その他の事業としては、家族や仲間と気軽に参加できる「市民健康マラソン大会」。今年度はマラソン日和となり、参加者全員が、大山を望むコースを気持ちよく走り、完走しました。

また、毎年 2 月に開催される「市町村対抗かながわ駅伝」への選手派遣。過去最高順位の 8 位を上回るべくメンバーの選出、コンディションの調整など、市陸上競技協会を中心に、監督、選手、走路員など、関係者が一丸となり、座間市チームを盛り立てています。

盛り立てるということでは、かながわまつり 50 選の座間の伝統行事「大凧まつり」。毎年、気持ちと力を合わせて、引き手として参加しています。

今後とも、広く市民の体力向上、スポーツ振興、発展のため、市民のニーズに応じた協会の運営を再確認するとともに、スポーツ人口の底上げ、習慣化、競技力向上などの課題に積極的に取り組み、座間市において、生涯スポーツの輪がさらに広がるよう尽力していきたいと思っております。



(市民健康マラソン大会)



(市駅伝競走大会)